

香港における現地情報

2022年 12月 13日

株式会社フェアコンサルティング

山口 和貴

1. 在香港外国企業数の統計データの公表について

2022年11月24日、香港政府統計処は香港に拠点を置く外国企業（中国本土系企業を含む）の数を公表しました。これによると、外資系企業数は2022年6月1日時点で8,978社、そのうち日本企業は1,388社となり、前年と横ばいの数でした。過去5年の推移は以下の表のとおりとなります。

2019年以降の民主化デモ及び国家安全法の施行に伴う社会混乱や、新型コロナウイルスの流行に伴い長期化する渡航制限の影響で大幅な減少が予想されていましたが、在香港日系企業数は横ばいで推移しており、多くの日系企業は香港拠点の存在意義を冷静に判断しているようです。

【表1：在香港外国企業数の推移】

(単位：社)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
地域統括本部 (RHQ)	1,530	1,541	1,504	1,457	1,411
地域事務所 (RO)	2,425	2,490	2,479	2,483	2,397
現地事務所 (LO)	4,799	5,009	5,042	5,109	5,170
計	8,754	9,040	9,025	9,049	8,978

【表2：在香港日本企業数の推移】

(単位：社)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
地域統括本部 (RHQ)	244	232	226	210	212
地域事務所 (RO)	421	431	427	423	402
現地事務所 (LO)	728	750	745	755	774
計	1,393	1,413	1,398	1,388	1,388

香港政府統計処「2022年有香港境外母公司的駐港公司按年統計調查報告」から引用

- 地域統括本部 (RHQ: regional headquarters) : 香港外に親会社があり、親会社に代わって香港及びその他の地域の拠点の運営に対するマネジメント権限を持っている拠点
- 地域事務所 (RO: regional office) : 香港外に親会社があり、親会社に代わって香港及びその他の地域の拠点の運営を調整する責任を持っている拠点
- 現地事務所 (LO: local office) : 香港外に親会社があり、香港でのビジネスのみを担当する拠点

2. 水際対策を一段と緩和

香港政府は2022年11月17日、新型コロナウイルスの水際対策を一段と緩和しました。コロナワクチン接種済みであることをQRコードで証明する「ワクチンパス」制度の運用ルールを変更し、入境後3日間は立ち入りできなかった施設の一部が利用できるようになりました。

ワクチンパスの対象施設は、「安心出行」のアプリで施設のコードをスキャンするだけで利用できる施設（パッシブチェック施設）と、施設のコードをスキャンしてから自身のQRコードを施設に提示しなければ利用できない施設（アクティブチェック施設）の2種類に分かれており、17日からの緩和でパッシブチェック施設が増えたこととなります。

また、入境後の強制PCR検査の回数も減らし、香港到着日を0日目として4日目と6日目の検査は不要となりました。台湾を含む海外からの入境者に義務付けられるPCR検査の回数は17日から、到着日を0日目として、0日目と2日目の2回のみとなります。

〈香港 連載コラム〉
通信 No.3

～中国本土との往来の正常化に向けた動き～

香港旅遊發展局は、2022年10月の香港訪問者が80,524人となり、前月の66,037人から大幅に増加したことを発表しました。この統計によると、日本からの訪問者も1,009人に増加しており（2022年9月は404人）、9月末から緩和された渡航制限（ホテル隔離0日+医学観察期間3日）の運用開始により、香港への訪問者が少しずつ増加してきていることがわかります。もちろん、医学観察期間中の飲食店での飲食が制限される等、依然として観光目的での香港訪問のハードルは低くないものの、2020年3月から長きにわたって続いてきた海外からの厳しい渡航制限が徐々に終焉に近づいていると言えるでしょう。

同様に、2020年2月から制限が続いている中国本土との往来の正常化に関して、ネット上ではさまざまな情報が飛び交っています。深圳側の罗湖検問所で施設の大掃除、福田検問所で全面消毒が行われたことで、検問所の再開は近いだろうと見る報道もあるようです。

中国本土との出入境問題は中国本土側に主導権があるため、これまでも幾度となく往来正常化の動きが出ては消滅してきましたが、中国中央政府が12月に入ってゼロコロナ政策を大きく転換する内容の大幅に緩和された新型コロナウイルス対策を発表していることから、2023年には中国本土との往来もいよいよ再開されるかもしれません。

フェアコンサルティング香港
(Fair Consulting Hong Kong Co., Limited)

香港九龍海港城海洋中心 16 樓 1629A-30 室
電話 : +852-2156-9698
担当 : 山口 (YAMAGUCHI) 日本国公認会計士
ka.yamaguchi@faircongrp.com